

吾輩は猫である（1975）

メディア 映画
ジャンル 文芸
製作国 日本
色彩 Color
時間 116分
初公開日 1975/05/31
公開情報 東宝

【解説】
有名な夏目漱石の処女小説を、八住利雄が脚色し、市川崑が潤色・監督したコメディ。全編においてバッハの音楽を使用。1936年に山本嘉次郎監督版が公開されており、本作は二回目の映画化となる。
中学校の英語教師である珍野苦沙弥は、妻、三人の娘、女中のおさんと紛れ込んだ猫の「吾輩」と暮らしている。家には美学者の迷亭や理学士の寒月が出入りしているが、彼らの目当ては苦沙弥の姪の雪江だった。寒月は実業家である金田の娘に恋をするが、苦沙弥は政治を利用して金儲けをする金田が気に入らない。吾輩は琴の師匠に可愛がられている三毛猫に恋をするが、三毛は車屋のクロに恋をしていた。学校では苦沙弥の教え子がラブレターを送ったことで退学になってしまう。

【クレジット】

監督	市川崑		
製作	佐藤一郎		
	市川喜一		
	森岡道夫		
原作	夏目漱石		
脚本	八住利雄		
潤色	市川崑		
撮影	岡崎宏三		
美術	西岡善信		
編集	長田千鶴子		
編曲・演奏	宮本光雄		
助監督	加藤哲郎		
出演	仲代達矢	Tatsuya Nakadai	苦沙弥
	波乃久里子		細君
	伊丹十三		迷亭
	岡本信人		寒月
	島田陽子	Yoko Shimada	雪江
	岡田茉莉子		鼻子
	篠ヒロコ		富子
	篠田三郎		東風
	前田武彦		独仙
	左とん平		多々良三平
	三波伸介		金田
	神山繁		鈴木藤十郎

緑魔子		二絃琴の師匠
樋浦勉		車宿の親方
春川ますみ		お内儀
上原ゆかり		おさん
辻萬長		泥棒
蟹江敬三		巡査
海野かつお		刑事
岡田英次	Eiji Okada	文明中学校長
遠藤征慈		落雲館教官
七尾伶子		二絃琴の女中
井上れい子		金田邸の小間使
西木裕行		甘木医師
磨のぼる		古井武右衛門
小倉一郎		我輩の声